

1 基本計画の背景

基本理念

新たな複合施設は、文化芸術によって人々に安らぎや活力を与え、創造力や表現力を引き出す拠点として、市民生活を豊かにする様々な機会と場を提供します。

また、文化芸術はもろん地域や世代を超えた交流を生み出し、本市の魅力を内外に発信しながら、賑わいづくり・まちづくりに繋げていきます。



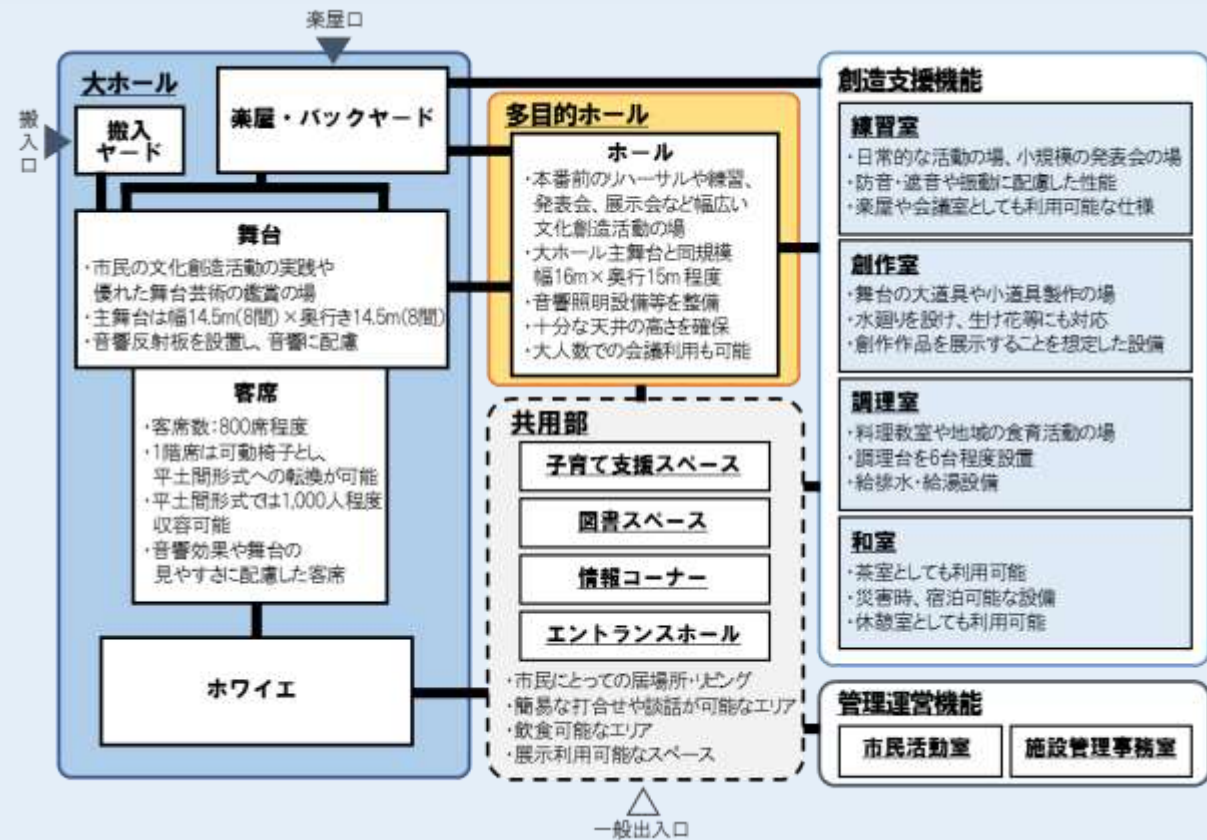
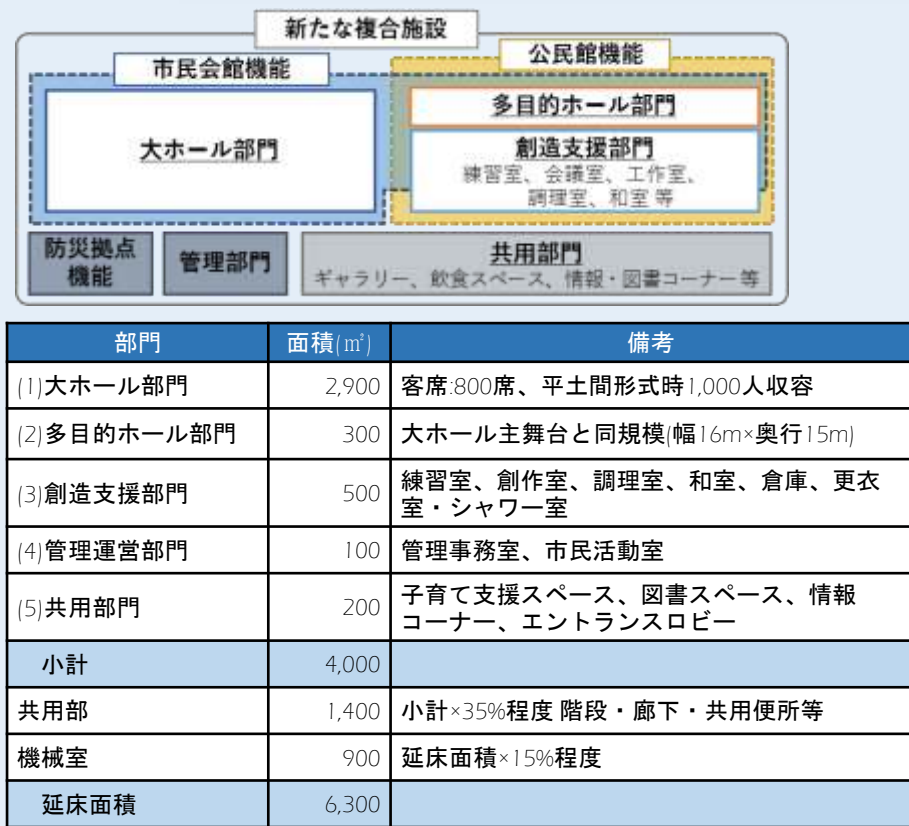
基本的な役割

- ①日常的な市民の文化芸術活動・創造拠点となる
- ②交流を生み出す、市民の居場所となる
- ③市民が文化芸術にふれる機会を提供し、健やかで豊かな心を育む
- ④文化芸術の力で“笑顔と自然と文化のまち 茂原”を醸成し、発信する

2 施設計画

求める機能

各部門に設置する諸室は、さまざまな機能に対して柔軟な対応ができる「多機能」な設えとします。例えば多目的ホールを会議室として利用したり、公演がないときには大ホールの楽屋を練習室として利用できるよう検討します。諸室や空間を「重ね使い」し、ランニングコストや規模を抑えたコンパクトな計画を目指します。



3 建設候補地

敷地環境

新たな複合施設が果たすべき役割や機能を実現化できる場所として、計5ヶ所の敷地候補地を抽出しました。各候補地とも、さまざまな観点から比較検討した結果、**交通アクセスが良好であり、公共公益ゾーンとして官公庁機能が集積していて人々が集まりやすい「現市民会館・中央公民館敷地」**を建設候補地としました。ただし、この他にも最適な候補地があった場合には、引き続き検討することとします。

基本構想での候補地

- ・現市民会館・中央公民館敷地
- ・現茂原セントラルモール敷地
- ・駅前区画整理事業敷地

追加候補地

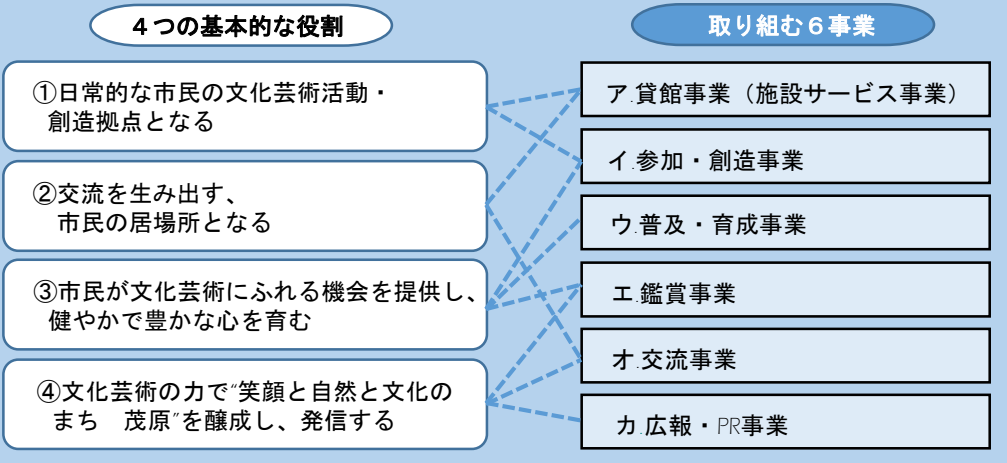
- ・現市民会館・中央公民館敷地
- ・現茂原セントラルモール敷地
- ・駅前区画整理事業敷地
- ・二宮地区民有地
- ・茂原駅前民有地

最終候補地

- ・現市民会館・中央公民館敷地

4 管理運営に関する考え方

4つの基本的な役割を果たすために取り組む6事業



5 概算事業費と整備手法の検討

概算事業費

新たな複合施設の事業費は、現時点では建設に係る事業費が約71億円、維持管理に係る事業費は毎年約1億円が見込まれます。運営に係る事業費は、取り組む事業内容によって大きく変わりますので、引き続き検討します。基金の設立や各種助成金の活用など、整備手法の検討と併せて引き続き検討します。

建設に係る事業費

項目	細目	内訳金額(百万円)
施設整備費	設計費	300
	建設費	6,000
	外構費	200
	備品購入費	200
	既存建物体費	400
	合計	7,100

整備手法

従来方式とPFI方式で、将来的な財政負担を考慮して検討します。

6 事業スケジュール

従来方式の場合

項目	平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	平成32 (2020)年度	平成33 (2021)年度	平成34 (2022)年度	平成35 (2023)年度	平成36 (2024)年度	平成37 (2025)年度	平成38 (2026)年度
構想・計画策定	基本計画	市民会館閉館						開館	
PFI導入基本計画に基づく検討		PFI導入基本方針に基づく検討							
設計業務			設計者選定	基本・実施設計	発注手続き				
建設工事						建設工事			
運営準備						管理運営計画	開館準備		

PFI(BTO)方式の場合

項目	平成30 (2018)年度	平成31 (2019)年度	平成32 (2020)年度	平成33 (2021)年度	平成34 (2022)年度	平成35 (2023)年度	平成36 (2024)年度	平成37 (2025)年度	平成38 (2026)年度
構想・計画策定	基本計画	市民会館閉館						開館	
PFI導入基本計画に基づく検討		PFI導入基本方針に基づく検討							
導入可能性調査			PFI導入可能性調査						
事業者選定				事業者選定					
設計業務					基本・実施設計				
建設工事							建設工事		
運営準備			管理運営基本計画				管理運営実施計画	開館準備	

(仮称) 茂原市民会館建設基本計画 概要(案)



平成30年 12月16日
茂原市

茂原市役所

企画財政部 企画政策課 政策推進室

〒297-8511 千葉県茂原市道表 1 番地

Tel:0475-20-1516

Fax:0475-20-1603